

## 第713回「医療」編集会議議事録

日時 平成22年3月12日 14:30-16:30

場所 松本楼（日比谷）

◎出席者 白井委員長、明城、大棒、岩本、河内、  
川井、南、三浦、溝口、大島、庄司、  
鈴木（義）、田中、柳下各委員

日本医学広告社：日下 第一資料印刷：鞠子  
事務局：寺井（学協会サポートセンター）

編集室：菊地、水谷

（敬称略 アルファベット順）

### ◎審議事項

- 1) 第712回の編集会議議事録を確認し、これを承認した。
- 2) 第64巻3号、4号の発行・印刷状況報告があった。3号は3月31日頃、4号は4月20日頃に発行予定であることが報告された。
- 3) 医療第64巻4号の仮綴誌の内容の確認を行い、一部訂正を行った。
- 4) 第64巻4号掲載「今月の用語」掲載用語選定については、「MIC」等の意見が出たが、後日メール等で選定することを確認した。
- 5) 3月10日現在の原稿収集状況の報告があった。原稿の保有数は58編（総説2編、特集1編、原著1編、シンポ26編、報告4編、セミナー1編、未分類23編）である。

6) 総説2編、特集1編、論説1編、報告6編、原著3編、シンポ36編、シリーズ1編、未分類11編、の査読結果の審査を行い、別紙の通り11編を受理した。

7) 第64巻5号目次案につき掲載内容の審議を行い、4号掲載予定の総説1編を5号掲載にし、5号掲載予定の原著1編を4号掲載に変更することが提案され、了承された。

8) 第63回国立病院総合医学会発表シンポジウムの原稿収集状況について報告があった。

9) 「医療」創刊号からの掲載論文を電子アーカイブ化するにあたり、著作権およびプライバシー保護の対応策について、検討した。プライバシー保護についてはJST担当者の意見を仰ぎ、本誌掲載論文中の該当箇所すべてに顔写真のマスキングや氏名の伏せ字をするなどの対応をすることとし、編集室と、JST側でのダブルチェックで対応するとの報告があった。

10) 「日本発★世界のくすり」の後続シリーズにつき鈴木（義）委員より、分子標的治療薬の原稿依頼が製薬会社担当者より受諾されたとの報告があり、引き続き原稿収集し、今後シリーズ化する予定であることの報告があった。

11) 次回の編集会議開催は2010年4月9日（金）14:00開始と決定し、日比谷松本楼において開催されることを確認した。

## 6号掲載予定目次

### ■ 総 説

食道表在癌の診断と治療 ..... 林 弘人 ほか

### ■ 原 著

褥瘡および熱傷瘢痕を発生母地とした皮膚癌の3例

-p53, E-cadherin, β-catenin 発現の免疫組織化学的検討- ..... 陳 文璇 ほか

福山医療センターにおけるICT活動の現状と細菌培養の動向

-MRSAは持ち込みか院内感染か- ..... 下江敬生 ほか

### ■ 総合医学会報告

シンポジウム：「画像管理情報の過去・現在・未来

-PACS化による安全安心医療への貢献とコストパフォーマンスの検討- ..... 座長 梶谷敏郎 ほか

医療情報システムを取り巻くガイドラインと

導入に際しての仕様書作成における標準化の推進 ..... 中尾 弘志 ほか

四国がんセンターのPACS, HIS, RISの現状と問題点

折口 篤志 ほか

仙台医療センターにおけるPACS化の動向

東 英世 ほか

紙カルテ・オーダーリング・フィルム運用の立場から

福喜多 博義 ほか

紙カルテ・紙伝票・フィルム運用の立場から1

藤井 哲夫 ほか

紙カルテ・紙伝票・フィルム運用の立場から2

折田 信一 久

PACS化の投資効果

高橋 和久

### ■ セミナー／カンファレンスシリーズ 第13回

閉尿・乏尿のアプローチ（東京医療センター研修医セミナーから） ..... 矢木 康人 ほか

### ■ 図 説

災害医療シリーズ No. 6

CSM Confined Space Medicine ..... 井上 潤一 ほか

### ■ 会 報

編集余滴、編集会議議事録